

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
区分	事由	費目・金額		小計	
1 調査研究費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		調査委託費	振込料		
2 研修費		会場費	講師謝金		
		出席者負担金・会費	交通費		
		旅費	自動車燃料費		
		資料作成費	食糧費		
		振込料			
3 広報費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		広報誌(紙)	報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		
		茶菓子代	振込料		
4 広聴費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		茶菓子代	振込料		
5 要請・陳情活動費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
6 会議費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料		
		筆耕料	振込料		
8 資料購入費		法規追録代	参考図書代		
		新聞(日刊紙)購読料	雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料	振込料		
9 人件費		賃金	社会保険料等		
		振込料			
10 事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		
		消耗品等事務費	印刷代		
		振込料	配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費	市民サービス回答返信郵便料	電話料等(按分)	郵便料等	197505	
		自動車燃料費(按分)	その他		
支出年月日	2021年4月20日	現金出納簿 支出番号	1	合計	197505

支出明細書兼支出証明書

支出番号 /

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		郵便料等
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費 (郵便料等)			○	
					※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	会報発行に際しての送料返送用郵便料金の支払い				
内 容	2021年3月1日～3月31日分の請求にむけての支払い				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年4月20日	日本郵便株式会社		197,505 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋善治 (印)					

領 収 書 (Receipt)

発行日 2021年 5月 6日

ごさま氏名 (Customer)

日本共産党郡山市議団

御中

右記、金額を 2021年 4月 20日付けで

口座振替により領収致しました。

ご請求番号 (Billing ID)	820160-1017130-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2021/03/01～2021/03/31 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid)	197,505 円
(うち消費税相当額)	17,954 円
金融機関	東邦 郡山市役所

日本郵便株式会社



印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋 善治 (高橋)		
日本共産党岩手県支部	(田)	(高橋)			
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費	集計 市民アンケート回答整理	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	64500
		茶菓子代		振込料	
64500				64500	
5 要請活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年5月6日	現金出納簿 支出番号	2	合計	64500

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	④ 広聴費		資料作成費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
※該当する支出費目を記入					
支出目的 (支出事由)	 会社 がおこなった市民アンケートの集計作業にともなう費用の支払い。				
内 容	会社へ行、た市民アンケート2172枚の封筒開封、項目ごとの集計・整理作業費の支払い。				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年4月28日	株式会社 郡山共同印刷		64500 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

2021年4月21日

日本共産党郡山市議団

前記のとおり御請求申し上げます

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限会社 郡山共同印刷
 取締役社長

電話 (024) 932-6958

品名	数量	単価	金額(税抜)	税額(税込)	摘要
1 市民アンケート集計代	2172	27	58604		県封・7011 27代合志
2 通引					
3					
4					
5					
6					
7					
合計			58604		
税率 10% (国民生活安定等)			5860	税 込 合計金額	¥64500

領 収 証 日本共産党郡山市議団様

No. _____

金額	¥64500				
----	--------	--	--	--	--

内 訳
 現金 _____
 小切手 _____
 手形 _____
 消費税額等(%) _____

但市民アンケート集計代

2021年4月28日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限会社 郡山共同印刷
 取締役社長
 電話 (024) 932-6958

GR1619

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

市民アンケート総集計 No. 1

	224	400	400	400	391	357	2,172
1. 最近の暮らし向きはいかがですか	ファイルNo.1	ファイルNo.2	ファイルNo.3	ファイルNo.4	ファイルNo.5	ファイルNo.6	合計
1. 良い	3	9	10	10	15→9	10	51
2. まあまあ	47	107	142	138	138→137	125→118	731
3. 少し苦しい	97	150	157	156	171	172→162	900
4. とても苦しい	51	77	97	93	72	71→65	445
無回答	2→26	4→8	6→4	3	2	2	45
2. 1の原因としてどのような理由が考えられますか							
1. コロナ禍の影響	100	187	213	214	198	185	1099
2. 消費税の引き上げ	96	187	130	141	161	162	849
3. 賃金や年金などの減少	99	201	24	193	192	183	1062
4. 賃金の増加	4	3	15	7	10	14	53
5. 投資の利益	3	4	8	6	12	4	37
6. その他	13	34	36	34	31	32	180
無回答	11	26	26	25	26	22	136
3. 新型コロナ対策で必要な事は何だと思えますか							
1. PCR検査の拡大	107	206	199	174	194	188	913
2. 医療や介護、保育などケア労働従事者への支援	76	203	120	189	184	176	1038
3. ワクチンの安全性の確保と早期接種	110	246	238	252	246	226	1318
4. 特別給付金一人10万円の再給付	110	182	183	197	171	178	1044
5. 雇用調整助成金など雇用対策の継続強化	47	79	70	82	94	77	479
6. 事業者への持続化給付金、家賃支援給付金の継続給付	57	74	43	81	104	86	495
7. その他	8	17	18	18	21	13	95
無回答	1	7	11	5	7	13	44

市民アンケート総集計 No.2

4. コロナ禍のもとで子育て支援策として郡山市に何を求めますか。	ファイルNo.1	ファイルNo.2	ファイルNo.3	ファイルNo.4	ファイルNo.5	ファイルNo.6	合計
1. 学校給食費などの無料化による子育て世代の負担軽減	98	200	150	189	184	169	1028
2. 大学・専門学校生の給付型奨学金制度創設	74	140	124	110	142	125	715
3. 子どもの均等割廃止による国保税の軽減	48	57	75	67	72	55	401
4. 保育所、放課後児童クラブの待機児童解消	54	114	103	110	114	105	606
5. 3歳未満児の保育料無料化	70	118	102	105	110	116	627
6. ひとり親家庭や低所得者への経済的支援	110	210	214	197	207	186	1128
7. その他	9	15	23	24	17	19	107
無回答	20	42	51	42	25	45	225
5. 郡山市の持続的な地域経済振興策として、何が重要だと思いますか。							
1. 公共事業、物品購入などの地元優先発注	73	162	139	139	155	130	798
2. 食料とエネルギーの地産地消	77	184	166	182	162	174	965
3. 住宅及び店舗リフォーム助成事業	51	77	70	76	83	73	438
4. 事業用の固定資産税等の軽減	44	67	60	67	58	54	352
5. 商工会などへの支援強化	21	37	36	19	33	29	175
6. 企業誘致の強化、新規起業支援	59	115	113	110	119	124	640
7. その他	11	11	14	10	14	20	80
無回答	23	61	51	60	55	68	318
6. 郡山市の高齢者支援策として何が必要ですか							
1. 国民年金でも入所できる特養ホームの増設	134	239	265	261	266	245	1408
2. 現在75歳以上に限定されているタクシー、バス利用券を70歳に広げる	21	148	127	133	135	135	759
3. 希望すれば70歳以上でも働ける雇用環境	70	138	126	133	149	147	763
4. 補聴器の購入費助成制度	48	82	60	64	67	64	385
5. 路線バスの高齢者無料バス制度	128	147	153	190	190	181	1129
6. グランドゴルフやパークゴルフ場など高齢者向けスポーツ施設の拡充	22	25	48	49	45	43	262

市民アンケート総集計 No.3

2172

	ファイルNo.1	ファイルNo.2	ファイルNo.3	ファイルNo.4	ファイルNo.5	ファイルNo.6	合計
7. その他	7	13	15	17	15	8	75
無回答	8	28	34	25	26	32	153
7. 郡山市総合体育館の東に隣接する水道局の旧豊田貯水池の利活用についてご意見をお聞かせ下さい。							
1. 埋め立てて公共施設(音楽堂など)用地とする	31	65	92	64	70	62	387
2. 埋め立てて自然を生かした公園にする	55	47	101	102	113	88	546
3. 民間に売却して商業施設やマンション用地に活用する	18	39	42	48	52	33	230
4. 埋め立てないで、大雨の際の調製地にする	63	151	134	127	135	139	749
5. 埋め立てないで整地して自由広場として市民に開放する	48	41	105	92	91	94	523
6. 当面現状のままにしておく	13	22	21	27	23	16	128
7. その他	14	20	20	26	16	26	114
無回答	25	55	45	49	41	30	275
年代別							
10代	0	0	0	2	0	0	2
20代	5	7	14	16	12	22	78
30代	7	27	33	26	18	42	153
40代	18	38	41	31	45	41	214
50代	10	39	43	55	40	55	242
60代	21	70	82	82	71	57	453
70代	29	113	113	126	113	97	624
80代	13	54	46	38	43	36	253
無回答	36	23	19	24	26	7	146

31

28

2165

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党都立市議			高橋善治		
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	季刊(春号) 自治分権	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	2000
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年5月6日	現金出納簿 支出番号	3	合計	2000

支出明細書兼支出証明書

支出番号 3

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		雑誌等購読料
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費	○	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
					※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)		季刊雑誌「自治と分権」購読料2冊分の支払い			
内 容		購読代金2冊分の支払い			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年4月15日	郡山市職員労働組合		2000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

日本共産党 郡山市議員 様 No. _____

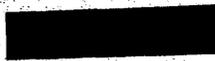
★

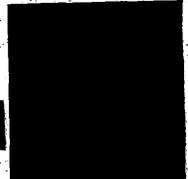
但

¥ 2,000 -
 第88号「自治と分権」3代として
 2021年4月15日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

郡山市職員労働組合

執行委員長 



収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

大月書店の最新刊

税込

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3813)4651(代)
メルマガ配信中 www.otsukishoten.co.jp

●「ロゴだけSDGs」になってませんか？

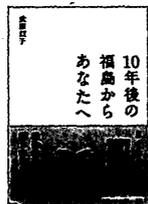


日本のSDGs

それってほんとにサステナブル？

高橋真樹 (ノンフィクションライター) 著

官民挙げて推進されるSDGs。でも中には疑問符がつく例も…？ 本当に持続可能な社会をつくるには、「ロゴだけ」ではない本質を見極める目が市民にも必要。各分野の目標に照らした日本の現状と実践例を紹介しながら問題提起する。 46判・1760円



●原発事故は私たちから何を奪い、何を残したのか

10年後の福島からあなたへ

武藤類子 (福島原発告訴団団長) 著 寄稿＝ノーマ・フィールド 自然とともに生きる生活を奪われた悲しみ、分断される故郷への思い。告訴運動のかたわら10年にわたり緩られた福島の実像。 46判・1650円



●自宅で自分らしく死ねる世の中へ

チーム・ブルーの挑戦

命と向き合う「やまと診療所」の物語

中島 隆 (朝日新聞編集委員) 著 自宅で自分らしく最期を迎えたいと願う患者と、家族に寄り添い支える、在宅医療専門のクリニック「やまと診療所」の挑戦を描く。 46判・1760円

ISBN978-4-272-79183-5
C0331 ¥1000E

定価 (本体1000円+税)
大月書店



9784272791835



1920331010006

季刊 自治と分権 第83号 二〇二二年四月一〇日発行 (年四回 1・4・7・10月発行)

季刊

自治と分権

Spring
2022

自治労連・地方自治問題研究機構
Jichiroren Institute of Local Government

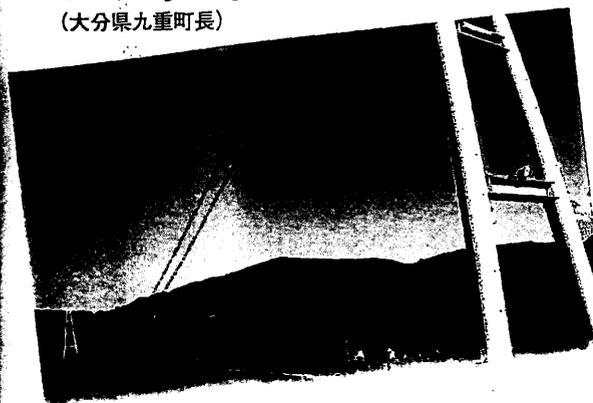
no.
83

特集 コロナ不況から、
地域をどう再生するか
コロナ不況からの地域経済再生
吉田敬一 (駒澤大学名誉教授)
コロナ後、食と農にも地方自治が必要だ
谷口吉光 (秋田県立大学教授)
地域の再生と公共部門の役割
関耕平 (鳥根大学法文学部教授)
東日本大震災から10年
復興財政を中心に
現状と課題を考える
井上博夫 (岩手大学名誉教授)

●首長インタビュー

日野康志さん

(大分県九重町長)



九重町の大つり橋

no.
83

大月書店

支出調書

会派名	代表者	經理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山支部					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	会派市議会在り 新聞折込	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	18095	ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	18095
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・ 自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	2021年6月2日	現金出納簿 支出番号	4	合計	18095

支出明細書兼支出証明書

支出番号 4

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	送料(折込料込) (新聞料) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	会公市議会より3月号(報告者(岡田哲夫))の新聞折込料の支払。4月30日朝刊			
内 容	市議会より4700枚を4月30日付朝刊の折込料代金の支払い。			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2021年4月27日	YC希望ヶ丘藤田新聞店		18095 円	
上記のとおり支出します。				
議員氏名 高橋善弘 (印)				

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

日本共産党 郡山市議員団 様 No. _____

★ ￥18,095

但 市議会より3月号折込料 4700枚 4/30朝刊

令和3年4月27日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

YC希望ヶ丘 藤田新聞店

郡山市富田町大十内1
TEL 024-951-4

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

福島県知事許可17636 市下水道工事指定店 第311号
 土木・石材・重機 工事設計
 造園・ブロック・解体

株式会社 国分組
 〒960-0001 郡山市中田町上宿901
 TEL(024)942-9455
 FAX(024)942-1072



広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
小 計					0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 18,095 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$(\text{支出額} \quad 18,095 \text{ 円} - iii) = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 18,095 \text{ 円}}}$$

今こそPCR検査の抜本拡充を

コロナ感染症対策に 全力を尽くせ

3月議会 報告

2021年度当初予算と20年度補正予算を審議する3月定例会(2/22〜3/10)が終了しました。4月に市長選挙が予定されているため、21年度当初予算は骨格予算とされていますが、追加議案を含めれば、20年度補正予算関連議案が28件、21年度当初予算関連議案が51件(他に人事案件)という大部のものです。今回提案された議案の多くは、新型コロナウイルス感染症や福島県沖地震などへの対応を重点としたものですが、マイナナンバーカードの普及促進など問題のある議案も含まれていました。共産党郡山市議団は、問題ある予算計上や条例改正について改善を求め反対しましたが、すべての議案は賛成多数で可決されました。

また、市民から出された4件の請願について、共産党市議団はすべての請願の紹介議員となり、常任委員会審査でも採択を求めましたが、最低賃金引き上げの意見書提出のみ採択となり、他の3件の請願は不採択となりました。今回の市議会だよりでは、高橋善治市議の一般質問(3/2)、請願審査の結果、岡田哲夫市議の本会議討論(3/10)について報告します。

高橋市議、一般質問で求める

高橋市議は、一般質問で「コロナ感染症対策」「福島県沖地震被害」「大規模公共事業」の3点について、市の対応を質しました。主な質問と市当局の答弁は、以下の通りです(概要)。

PCR検査—今こそ徹底すべき

郡山市内でも、病院や高齢者施設でクラスターが発生した。医療機関、介護・福祉施設での一斉・定期的検査の実施が必要ではないか！

【答弁】すべての高齢者施設や介護保険サービス事業所等(市内350施設)で、利用者及び従事者を行政検査の対象としたPCR検査を実施する。ワクチン接種の準備状況は？

【答弁】集団接種箇所3カ所その他、個別接種会場127カ所を確保した(150カ所を目指して、確保に努める)。副反応対策などの検討をしながら、4月12日より高齢者の接種が開始できるよう準備をしている。

ワクチン接種の対象は？在宅介護の高齢者も接種できるようにすべきでは？

【答弁】国は予防接種法の改正を行い、16歳以上を接種対象とし、公費で接種を行うことにした。在宅介護の高齢者でも集団接種会場に集約できるのであれば、接種はできる。自宅での接種はできない。

学校給食費半額補助を恒常的に

学校給食費半額補助が新年度1学期も継続され、合わせると1年間補助が実施されることになった。2学期以降も継続すべきではないか。

【答弁】国の予算措置の状況、市民の経済状況等を考慮しながら、総合的に検討していく。給食費徴収事務を教育委員会が行う公会計に移行し、教職員の負担を軽減すべきではないか。

【答弁】公会計化を実施している世田谷区などでは、改善点とともに経費増、未納額の増加など問題点も明らかになっている。学校給食費のキャッシュレス化も含め公会計化についても引き続き調査研究していく。

共産党市議団が反対した議案

最終日の本会議で、岡田市議は、予算議案4件、条例議案2件について反対討論を行いました。

マイナンバーカードの普及と利用拡大のための予算が計上されている議案3件、普及が進める行政と社会のデジタル化の中心的役割を担うのがマイナンバーカード。政府による個人情報保護の一元管理による国民監視、大企業によるデータの活用などの危険性が指摘される施策の推進のための予算計上には反対。二つ目は、昨年3月定例会で決定された開成山公園パークF1事業の推進予算が計上されている議案2件(うち1件は重複)、公園内で飲食店や売店を運営する事業者を公募し、その収益を

生活保護に扶養照会を強制するな

生活保護は国民の権利なのに、申請をためらう理由に扶養照会の義務がある。郡山では、どのように運用しているのか。

【答弁】扶養照会の実施は、実施要領に規定されており、郡山市でも行っている。この間要領が改訂され、「音信不通が20年から10年程度に」「著しい関係不良が認められる場合」など条件は緩和されている。

地震被害事業者へ支援強化を

今回の福島県沖地震は、コロナ禍で疲弊している事業者にも更なる苦難をもたらした。融資制度にとどまらない支援が必要ではないか。

【答弁】今年1月以降のコロナ禍による売り上げ減少に対する固定費支援制度で、地震理由も給付対象とする。国の「中小企業等グループ補助金」の活用も周知していく。

住宅被害者に、市の被災者住宅再建支援金制度の適用をすべきではないか。

【答弁】国の支援法に該当しない場合は市として予算措置を講じる。

一般住宅の耐震改修のための補助制度の充実が必要ではないか。また、ブロック塀倒壊被害をふせぐ補助制度の利用状況はどうか。

【答弁】木造住宅の耐震診断は、申請者は数万円の負担で、市が建築士を派遣して実施している。木造住宅の耐震改修には、費用の1/2、上限100万円の補助を行っている。ブロック塀の撤去には、工事費の1/2、上限10万円の補助を行っている。利用実績は、2019年度は9件、2020年度は12件であり、21年度予算として200万円を計上している。

公園内の施設等の整備・改修に活用するというもの。公園内に飲食店・売店などの新設の必要性が希薄なこと、事業者が公園の維持管理に発言権を持つ可能性が高くなるなどの理由で反対。

「介護施設の人員、設備、運営の基準を定めた条例の改正」「学校給食共同調理場条例の改正」の2件の条例改正議案も問題があります。前者は介護現場の人手不足を逆手にとり、夜勤職員の基準緩和や利用者の定員増を認める改悪案であり、後者は、海老根小学校の給食調理をなくし、約4km離れた宮城小学校から搬入するための条例改定です。どちらも認めることはできません。

市議会だより

No.141 2021年3月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel.024(924)2500



岡田 哲夫
FAX 935-8188



高橋 善治
FAX 955-3093

コロナ禍の中、 市政が優先すべきは何か

(仮称)歴史情報・公文書館の建設は凍結し再検討を！

総額40億円

今定例会中、(仮称)郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業Vの基本設計の概要が明らかになりました。歴史情報公文書館が約24億円、立体駐車場が約14億円、周辺整備を含めれば40億円の大規模建設事業になります。多くの市民がコロナ禍により困窮が深まっている時に、40億円もの巨額の予算を投じ、この事業をすすめるべきなのか。いったん事業を凍結し、その予算を市民生活の応援関連予算に回しながら、歴史情報公文書館については、その建設地を含め再度検討しなおすべきではないのか。日本共産党郡山市議員は、今後の市政のあり方をも左右する重大問題として今この時点で考え直すべきだと提案しています。

高橋市議、事業の凍結を求める

【質問】設置場所の問題、他の既存建築物の活用は是非、巨大駐車場の問題など、検討すべき課題は多かったにもかかわらず、建設方針が決定され年度内にも実施設計に進もうとしている。

課題が解決されたわけでもないうえ、新型コロナウイルス感染の拡大など災害が多発する中で市政の優先順位を考えれば、急ぐべき課題ではない。歴史情報公文書館事業は凍結すべきではないか。

【答弁】現歴史資料館の老朽化により、歴史資料や公文書の適切な保存が求められている。災害に関する記録の保存・展示は災害に強いまちづくりの一環でもある。国の補助金や交付税措置のある事業債を有効に活用し、2024年度中の供用開始を目指す。

市議団はなぜ反対してきたのか

昨年の3月定例会に、(仮称)歴史情報・公文書館整備事業の基本設計などの予算議案が提出され、賛成多数で決定されました。共産党市議団としては、現在の老朽化した歴史資料館は耐震性にも問題があるため、移転改築自体には賛成しています。最も大きな問題は、設置場所です。今でさえ狭いといわれる駐車場をつぶして建設する点、そのつぶした駐車場分を立体化して確保するという点、そのために、国の補助金の対象とならない30、40億円もの巨費を投じるといふ点などの問題点を指摘しました。施設の設置場所を限定しなければ、郡山合同庁舎、大安場史跡公園、旧学校校舎などの活用も検討できるはずですが、旧豊田浄水場跡地の駐車場暫定利用なども含め、既存施設を活用(改修を含めて)することを優先して検討すべきです。

郡山合同庁舎移転前進、跡地利用は？

昨年の3月定例会では、常任委員会審議の場で、郡山合同庁舎移転問題が前進していることも明らかになりました。「移転先とされるビックパレットをくしま北側の市有地(約3ヘクタール)の県への売却を双方合意した」と、市が認めました(高橋市議の質問に対して)。2024年度移転の一部報道もあります。現郡山合同庁舎は1930年の建設、文化的な価値も高い建物であり、むしろ歴史情報公文書館にふさわしいとの声もある建物です。「検討対象の一つとせよ」という市議団の主張は、決して無理なものではありません。

旧豊田貯水池の活用は、市民の声を聞くのこ...

旧豊田貯水池については、一度市が3つの利活用案を作成し市民から意見募集を行いました。異論が多数寄せられました。議会としても特別委員会を設置し、15団体から意見を聴取する機会を設けるなど議論をはじめます。市はこれらを受け、また様々な市民の意見を集約する過程を経て、もう一度具体的な計画を形成していく方針だと答

弁しています(高橋市議の一般質問への答弁)。このような市民の声を聞く姿勢が、(仮称)歴史情報・公文書館の場合でも求められているのではないのでしょうか。

基本設計の概要

歴史情報・公文書館	立体駐車場
構造: R.C造一部S造	構造: 鉄骨造
延床面積: 約3,480㎡	延床面積: 約10,440㎡
階数: 地上2階建	階数: 地上4層5段
最高高さ: 約13m	最高高さ: 約14.5m
概算工事費: 約24億円	概算工事費: 約14億円



請願審査結果

県最低賃金引き上げを求める意見書提出を
全会一致で採択

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出
一採択

福島県は、震災後人口流出が急速に進み、県民生活と経済の回復は喫緊の課題となっている。国が2019年に決定した「早期に全国加重平均が1000円になることを目指す」に基づき、福島県の最低賃金引き上げを行うよう求めるもの。2020年の福島県の最賃は時給800円。

福島県に甲状腺検査の学校検査を継続するよう求める請願
一不採択

学校における甲状腺検査は、原発事故後の子どもたちの甲状腺の状態を把握し、健康を長期に見守ることを目的に開始されたもので、この10年間で202人が甲状腺がんと診断された。放射線被害の健康状況を把握するには10年では長期とはいえず、今後継続する必要がある。反対する議員からは「10年経過し、希望者対象でよい」「学校で行う検査は強制力がはたらく」「学校現場に負担がかかる」などの意見が出され、賛成少数で不採択となった。

75歳以上の患者の医療費負担の2割化について徹底審議
を求める請願一不採択

政府の審議会の最終報告で、年収200万円以上(夫婦320万円以上)の世帯を対象に2022年後半からの2割負担導入が決定された。年金額の減少や消費税の引き上げなどで生活が厳しくなる中の医療費負担の2倍化は、高齢者にとっては受診抑制につながるが生命の危険に直結しかねない。導入にあたって国会での徹底審議を求めたものだが、反対する議員からは「現役世代の保険料負担を軽減するために、高齢者の応分の負担はやむをえない」などの意見が出され、賛成少数で不採択となった。

(蓬瀬川下流域の水害について、令和元年11月の福島県知事あての緊急要望書提出以降の状況と市の対応を) 郡山市長が住民説明会を開き住民に説明することを求める請願(要約)一不採択

2019年の蓬瀬川下流域の大水被害後、被災地域の町内会長が連名で郡山市議会に対して2回の請願を行った。いずれも、大水被害に対する郡山市の責任を追及する内容を含んでおり、不採択となった。今回は、市長に説明会を開催することを求める内容であったが、反対する議員からは「この間、国・県・市合同の説明会が2度開催されている」「緊急要望書の項目の進捗状況が途中である」などの意見が出され、賛成少数で不採択となった。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額		小 計	
1 調査研究費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		調査委託費	振込料		
2 研修費		会場費	講師謝金		
		出席者負担金・会費	交通費		
		旅費	自動車燃料費		
		資料作成費	食糧費		
		振込料			
3 広報費	市議会より 新聞振込料	会場費	交通費	19250	
		自動車燃料費	資料作成費		
		広報誌(紙)	報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	19250 ウェブページ 掲載代		
		茶菓子代	振込料		
4 広聴費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		茶菓子代	振込料		
5 要請活動費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
6 会議費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料		
		筆耕料	振込料		
8 資料購入費		法規追録代	参考図書代		
		新聞(日刊紙) 購読料	雑誌等購読料		
		有料データベース 等利用料	振込料		
9 人件費		賃金	社会保険料等		
		振込料			
10 事務所費		備品購入費	事務機器等 リース代		
		消耗品等事務費	印刷代		
		振込料	配送手数料		
11 通信運搬 自動車燃料費		電話料等(按分)	郵便料等		
		自動車燃料費 (按分)	その他		
支出年月日	2021年6月2日	現金出納簿 支出番号	5	合 計	19250

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$257 \text{ mm} \times 363 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 186,582 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
小 計					0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 19,250 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 19,250 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 19,250 \text{ 円}}}}$$

みんなの力をあわせて **もっと** 住みよい田村町に

運行区間 郡山駅まで延長を

せつかく始まったのだから
もっと使いやすい乗合タクシーに

西田地区利用者 845人
田村地区利用者 34人

昨年10月から運行が開始された田村地区の乗合タクシー。安い料金で自宅まで迎えに来てくれる便利な制度ですが、利用者は10月から1月までの4ヶ月で34人とどまっています。

同じ時期に始まった西田地区は、845人と20倍以上の利用者がいます。原因は運行区間の違いです。

西田地区からは郡山駅東口まで運行されています。田村地区の乗合タクシーも郡山駅前まで運行するよう改善が必要ではないでしょうか。

田村地区 3路線利用者合計 34人

- ①高瀬地区 26人 (タクシー乗降場) ペニマル金屋店 26人
- ②守山・守山西部地区 4人 (タクシー乗降場) 磐城守山駅 2人 永盛駅 1人 ペニマル安積店 1人
- ③二瀬・谷田川地区 4人 (タクシー乗降場) 守山駅 4人

西田地区 1路線 利用者 845人

- (タクシー乗降場) 日東前バス停 37人 美術館・東部幹線交差点バス停 49人 郡山駅東口 759人

乗合タクシーの仕組みと利用法は裏面をご覧ください。

市議会
だより

日本共産党郡山市議団
発行責任者 高橋善治
郡山市田村町守山字上河原 4-19
電話 〇〇〇〇〇〇〇〇
2021年3月発行



田村地区の学校トイレ

洋式化 小学校は100%へ

新年度予算に御代田小の児童用トイレの洋式化工事費用が計上され、8基残っていた和式トイレ全てが洋式化されることになりました。

これが完了すると、田村地区の小学校児童用トイレは100%洋式となります。

中学校は52%のまま。
残念ですが、守山、高瀬の両中学校のトイレ洋式化は据え置き、100%は次年度以降になります。

校名	和式便器	洋式便器	洋式化率
高瀬中	1,5	6	28.6%
守山中	8	15	65.2%

良かったですね!

道路・交差点の拡幅改良が進みます

①県道田村・安積線 新たな橋は幅10m長さ46m

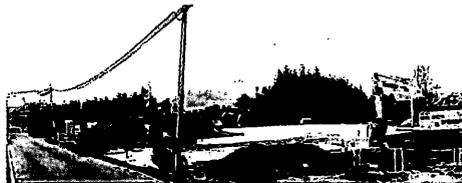
現在、暫定的な道路・橋の仮設工事ははじまり、秋までには完了予定です。その後、谷田川に架かる柳橋を解体、撤去し本格的な拡幅工事が令和4年に始まります。計画では歩道25m車線は片側3.5mと10mの道幅になります。谷田川の拡幅工事に合わせ橋の長さも46mとなります。守山中学校の通学路でもあることから拡幅、歩道の設置は永年の課題だっただけに地権者様はじめ関係者のご協力、ご尽力に感謝申し上げます。

②国道49線 山中交差点

地元説明会で出された課題の解決を考慮しながら、用地取得に向けた取り組みが始まります。

③安積1丁目交差点車線増へ調査測量

笹川・大善寺線の開通で増えた交通量に対応し、旧4号線との交差点に車線を1本増やす事業が始まります。新年度は、調査測量費として1500万円が計上されています。



仮設道路の工事が始まった県道田村・安積線

10年ほど前と比べて環境はどのくらい変わりましたか?

昨年の4月、5月の検査結果をお知らせします。無用な被ばくを避ける参考にしてください。

検査機 非破壊式そのままはかる NDA 4月5月分

採取地	セシウム134	検出限界値 セシウム134	セシウム137	検出限界値 セシウム137
西郷村 (4月)	28.2	13.6	687.0	9.9
金山町	不検出	11.9	不検出	10.2
二本松市	不検出	11.7	不検出	10.0
猪苗代町	不検出	12.8	124.2	10.8
会津若松市 (茹)	不検出	11.2	27.4	9.3

いずれも、昨年の4月、5月に郡山市の検査所に持ち込まれた自家消費のコシアブラの検査結果です。単位はベクレル/Kg

検査機 非破壊式レギューム5月分(4月分無)

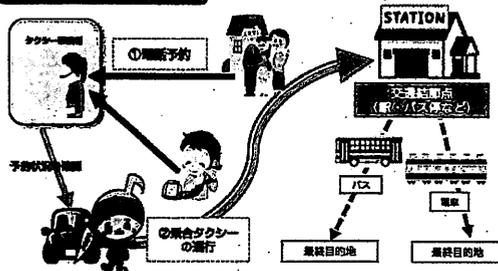
採取地	セシウム134+137	検出限界値合計 (セシウム134+137)
金山町	495.8	9.1
三島町	168.6	15.6
熱海町石筵	435.4	22.1
田村町栃山神	145.8	14.6
猪苗代町	246.4	16.3
猪苗代町	59.9	19.2
猪苗代町	244.8	11.7

乗合タクシーの仕組みと使い方

＜乗合タクシーとは？＞

「**乗合タクシー**とは？」
 目的地まで運行します。
 事前に、**予約**を
 合わせて、**自宅**から指定の目的地（中央工業団地南口バス
 俣）まで運行します。
 ※新型コロナウイルスの感染拡大の観点から、当面の高齢者同士の乗り合
 わせによる運行は控えております。

乗合タクシーの仕組み



乗合タクシーのメリット

- ・自宅から利用できるのでお年寄りでも使いやすいです。
- ・通常のタクシーより低料金です。（1回500円）

乗合タクシーの使い方

予約受付電話番号
 944-7311（福島観光自動車）

①電話予約

ご利用するには、事前の予約が必要です。
 利用の**1週間前**から**前日午後5時**までに電話
 で予約してください。
 ご予約の際は、**利用日・利用便・氏名・住
 所・乗車場所・目的地・電話番号**をお伝えく
 ださい。
 乗りの便の利用があれば、併せて予約ください。
 （ご予約の際におおよそのお迎え時間をお知らせ
 します。）

②乗合タクシーの運行

お知らせした時間に**自宅**や**指定の目的地**等に車
 両が迎えに伺います。
 通常のタクシーではないので、決められた時間
 （便）での運行となります。
 予約があった方を順番にまわることとなるため、
 お迎えの時間が遅くなる場合があります。
 運賃の支払いには、**高齢者健康長寿サポート券**

※運行内容の詳細は裏面をご確認ください。

守山市 建設交通部 総合交通課 電話 118.924-3721

田村町(高瀬地区)乗合タクシー

R2.10.1
 掲示用

予約制 予約電話番号(福島観光自動車)

ご予約は
 前日17:00
 まで!

☎024-944-7311

(受付時間 8:00~17:00)

運行時刻表(月・水・金)			
行先	発地	到着時間	注
1便	自宅から	10:15	乗車バス:郡山駅前行10:23開
2便	自宅から	14:50	乗車バス:郡山駅前行14:58開
乗り	乗車	出発時間	発地
3便	(なし)	11:25	自宅まで
4便	乗車バス:郡山行15:51開	16:00	自宅まで

- 対象地区**
- ・高瀬地区(金屋、榎ヶ丘、小川、手代木、上行合、下行合)
- 指定目的地**
- ・中央工業団地南口バス停
 - ・ヨークベニマル金屋店

〇利用料(1人1回)
 大人 500円
 高校生以下・障がい者 250円
 未就学児(2名まで) 無料

・バスに乗り換えることで、郡山駅まで向かえます。
 ・月、水、金曜日以外は運休となります。
 ※予約状況により運行時間が変更となりますので、時刻表はあくまで目安となります。

田村町(守山・守山西部地区)乗合タクシー

R2.10.1
 掲示用

予約制 予約電話番号(福島観光自動車)

ご予約は
 前日17:00
 まで!

☎024-944-7311

(受付時間 8:00~17:00)

運行時刻表(平日) 1日4便					
行先	目的地(発地)	到着時間	目的地(発地)	到着時間	
自宅から	1便	郡城守山	11:20	安積水産	11:45
	2便	郡城守山	11:50	安積水産	12:10
乗り	出発地(発地)	出発時間	出発地(発地)	出発時間	
	3便	安積水産	13:05	郡城守山	14:05
4便	安積水産	15:25	郡城守山	16:10	

〇利用料(1人1回)
 大人 500円
 高校生以下・障がい者 250円
 未就学児(2名まで) 無料

運行時刻表(土曜日) 1日2便					
行先	目的地(発地)	到着時間	目的地(発地)	到着時間	
自宅から	1便	郡城守山	11:50	安積水産	12:10
乗り	出発地(発地)	出発時間	出発地(発地)	出発時間	
2便	安積水産	13:05	郡城守山	14:05	

- 対象地区**
- ・守山地区
 - ・守山西部地区
- 指定目的地**
- ・郡城守山
 - ・守山大町バス停
 - ・安積水産
 - ・ヨークベニマル水産町店
- 〇利用料(1人1回)
 大人 500円
 高校生以下・障がい者 250円
 未就学児(2名まで) 無料
- ・郡山駅などに行くには乗換えが必要です。
 ・日曜、祝日は運休となります。
 ※予約状況により運行時間が変更となりますので、時刻表はあくまで目安となります。

田村町(谷田川・二瀬地区)乗合タクシー

R2.10.1
 掲示用

予約制 予約電話番号(フタセ交通)

ご予約は
 前日17:00
 まで!

☎024-943-2878

(受付時間 8:00~17:00)

運行時刻表(平日) 1日4便			
行先	発地	目的地(発地)	到着時間
1便	自宅から	郡城守山	8:20
2便		郡城守山	11:50
乗り	出発地(発地)	出発時間	発地
	3便	郡城守山	14:05
4便	郡城守山	16:10	

〇利用料(1人1回)
 大人 500円
 高校生以下・障がい者 250円
 未就学児(2名まで) 無料

運行時刻表(土曜日) 1日2便			
行先	発地	目的地(発地)	到着時間
1便	自宅から	郡城守山	11:50
乗り	出発地(発地)	出発時間	発地
2便	郡城守山	14:05	自宅まで

- 対象地区**
- ・二瀬地区
 - ・谷田川地区
- 指定目的地**
- ・郡城守山
 - ・守山大町バス停
- 〇利用料(1人1回)
 大人 500円
 高校生以下・障がい者 250円
 未就学児(2名まで) 無料
- ・郡山駅などに行くには乗換えが必要です。
 ・日曜、祝日は運休となります。
 ※予約状況により運行時間が変更となりますので、時刻表はあくまで目安となります。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
区分	事由	費目金額		小計	
1 調査研究費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		調査委託費	振込料		
2 研修費		会場費	講師謝金		
		出席者負担金・会費	交通費		
		旅費	自動車燃料費		
		資料作成費	食糧費		
		振込料			
3 広報費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		広報誌(紙)	報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		
		茶菓子代	振込料		
4 広聴費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		茶菓子代	振込料		
5 喪禮活動費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
6 会議費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料		
		筆耕料	振込料		
8 資料購入費		法規追録代	参考図書代		
		新聞(日刊紙)購読料	雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料	振込料		
9 人件費		賃金	社会保険料等		
		振込料			
10 事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		
		消耗品等事務費	印刷代		
		振込料	配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費	市販印刷回答 返送郵便料金	電話料等(按分)	郵便料等	1764	
		自動車燃料費(按分)	その他	1764	
支出年月日	2021年6月2日	現金出納簿 支出番号	6	合計	1764

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	郵便料等	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)					
内 容					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2021年4月6日		日本郵便株式会社		500 円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名 高橋善治 	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

<p style="text-align: center;">領収書</p> <p>日本共産党郡山市議団 様</p> <p>[収納金] 未納不足 ¥420</p> <p>課税計(10%) ¥420 (内消費税等 ¥38) 非課税計 ¥0</p> <p>△計 ¥420 お預り金額 ¥420</p>  <p>〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2021年4月6日 16:03 担当:  発行No. Z10406B3991 端P19箱01 連絡先: 郡山郵便局 TEL: 0570-943-784</p>	<p style="text-align: center;">領収書</p> <p>日本共産党郡山市議団 様</p> <p>[収納金] 未納不足 ¥84</p> <p>課税計(10%) ¥84 (内消費税等 ¥7) 非課税計 ¥0</p> <p>△計 ¥84 お預り金額 ¥100 おつり ¥16</p>  <p>〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2021年4月6日 16:04 担当:  発行No. Z10406B3992 端P19箱01 連絡先: 郡山郵便局 TEL: 0570-943-784</p>
--	--

※複数の領収書等を貼る場合は、
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		郵便料等
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	(11) 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
※該当する支出費目を記入					
支出目的 (支出事由)	会派で行った市民アンケート回答郵便代金(期限後)の支払い				
内 容	受取人払いの期限後に返送された市民アンケート回答の郵便料金を現金で支払う				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年5月9日	日本郵便株式会社		1260 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋善治 (高橋)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書

日本共産党郡山市議団 様

[収納金]
未納不足 ¥1,260

課税計(10%) ¥1,260
(内消費税等 ¥114)
非課税計 ¥0

合計 ¥1,260
お預り金額 ¥1,260



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2021年5月19日 10:06
担当: [Redacted]
発行No. Z10519B4321 端P19箱01
連絡先: 郡山郵便局
TEL: 0570-943-784

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党福山県議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	市民サービス回答の ための用子作製	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	3520
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	3520
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
				3520	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 変遷・請 懐活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・ 自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	2021年6月2日	現金出納簿 支出番号	7	合計	3520

支出明細書兼支出証明書

支出番号 7

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	報告書印刷費 資料作成費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	会派で行った市民活動の結果をまとめた冊子を作成した。			
内 容	冊子印刷用の用紙の購入費			
支出年月日	支 出 先	支 出 金 額		
2021年5月28日	丸三株式会社郡山店	3520 円		
上記のとおり支出します。				
議員氏名 高橋善次 (印)				

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

0073-6722
日本共産党 郡山市議 高橋 様

2021年 5月28日 金曜日

領 収 証

¥ 3,520 -

(消費税 ¥320) (10円) @ 320 × 10冊

但し、この代として
上記正に領収致しました。

本証を保管する際は、印字面を内側に
折って、高温を避けず保管して下さい。

事務用品スーパー **Marusan** 丸三株式会社 郡山店
〒963-8014 福島県郡山市虎丸町14-4 TEL 024-923-0303 FAX 024-923-0481

担当者 XXXXXXXXXX
領収証No 9047

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$297 \text{ mm} \times 210 \text{ mm} \times 12 \text{ 面} = 748,440 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
小 計					0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 3,520 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 3,520 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 3,520 \text{ 円}}}}$$

市民アンケートのまとめ



郡山市の木 ヤマザクラ

2021年2月～4月実施

日本共産党郡山市議団

ごあいさつ

今年2月～4月の間、2021年の「市民アンケート」を実施しました。コロナ禍の混乱の中でしたが、2172名の市民の皆さんからご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

今回のアンケートには、これまでも増して生活の困難を訴える切実な市民の声が多数寄せられており、市政に対しても市民生活を守るための施策の実現を求める声があふれています。

皆さんから出された要望の実現のために市議会の場で全力をあげて取り組むとともに、悪政の大本にある国政の転換に力を尽くしたいと思います。

2021年5月

日本共産党郡山市議団

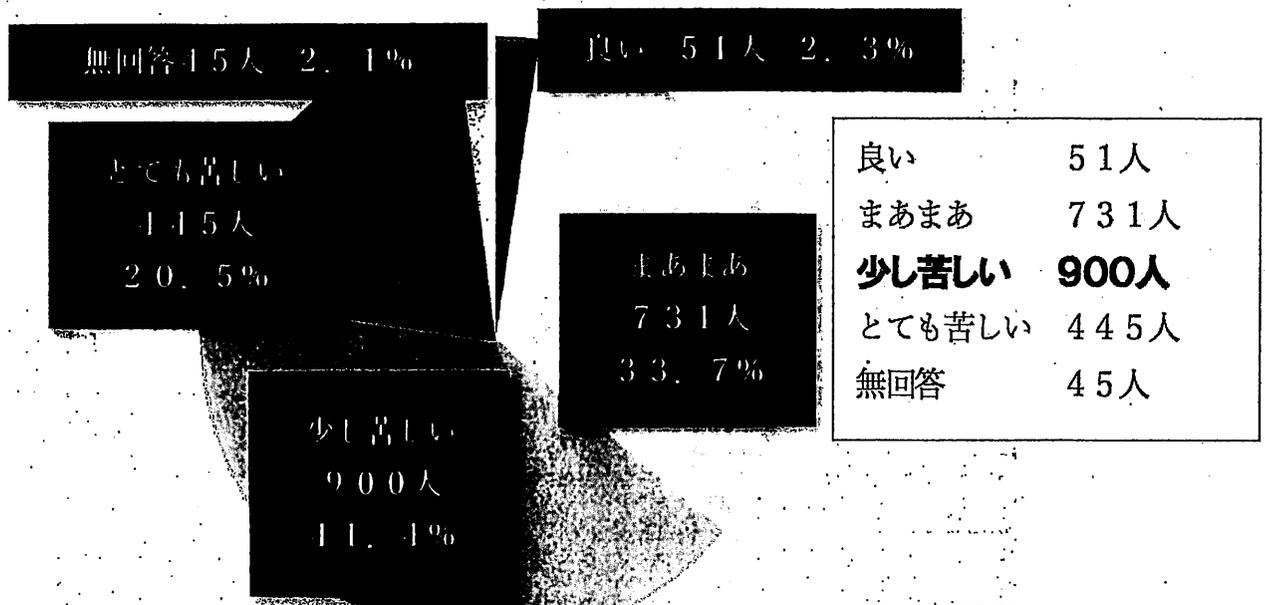
目次

- 1頁 設問1 最近の暮らし向きは如何ですか。
- 2頁 設問2 1の原因としてどのような理由が考えられますか。
- 3頁 設問3 新型コロナ対策で必要なことは何だと思えますか。
- 4頁 設問4 コロナ禍のもとでの子育て支援策として郡山市に何を求めますか。
- 5頁 設問5 郡山市の持続的な地域経済振興策として何が必要だと思えますか。
- 6頁 設問6 郡山市の高齢者支援策として何が必要ですか。
- 7頁 設問7 郡山市総合体育館の東に隣接する水道局旧豊田貯水池の利活用についてあなたのご意見をお聞かせください。
- 8頁 設問8 市政や議員活動などにご意見、ご要望などありましたらご自由にお書きください。
- 9頁 回答者の年齢構成

設問1 最近の暮らし向きは如何ですか。(1つだけ○を)

- ・高年齢でも働かないと生活できないとは、少々がっかりしています。
- ・老後の年金額が生活水準となっていないので今後の生活が苦しい。いろいろ窮屈。
- ・コロナの影響で営業に行けない。苦しいのは外食関係だけではない。
- ・年金くらしと考えるとまあまあですが、年金が少しずつ減り医療費が増えると考えれば苦しい。
- ・コロナウイルスの影響で仕事の減少で生活がきつい。
- ・コロナ禍で飲食業(個人事業)は苦しい。
- ・来る日も来る日のドキドキです。年金額が少ない。
- ・これから先の見通しがつかず苦しくなるだろう。
- ・出勤日数がへり手取り分が減った。
- ・可処分所得は月額10万円。医療費の支出が多くなったので。
- ・こころが貧しくなった。生活や態度に出てくる。
- ・どんどん悪くなるようで心配。
- ・贅沢は言わない。でも生活するのに少し苦しい。外出は90歳を過ぎるとタクシーでないとダメ。
- ・収入がないに等しい。給付型の支援をしてほしい。タクシードライバー
- ・国民年金では生活できません。厚生年金ぐらいに引き上げて。コロナ・水害・地震の3重苦。
- ・まあまあ。特に苦しい感じはない。思わないようにしている。

設問1 最近の暮らし向き



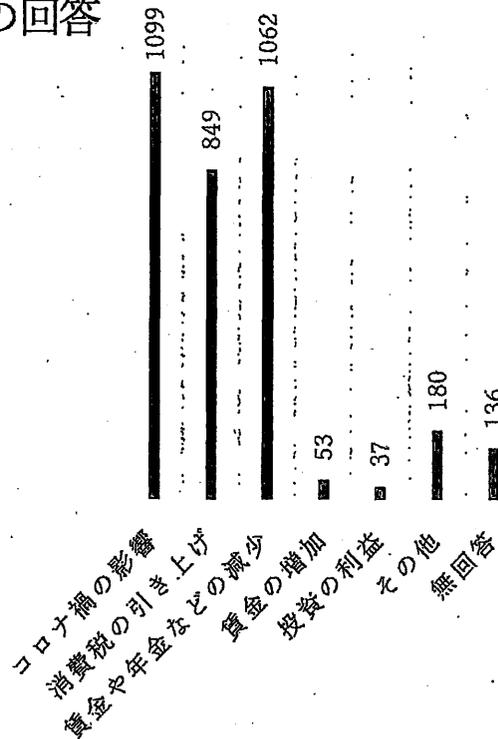
設問2 1の原因としてどのような理由が考えられますか。

- ・米価の下落で収入が大幅に減少しました。
- ・モノの値段の上昇と年金の減少。
- ・このようなおりに、仕事があり給与があり生活ができるだけでも良いと考えています。
- ・年金生活なので災害にあいさらに苦しくなった。これ以上苦しくなると他人のものをとるような考えが起きるので注意が必要。
- ・政府の予算の使い方が問題。防衛費予算の急増が問題。年金増額せよ。
- ・少しでも節約を心掛けているが何をすることも費用がかかる。固定的に支払わなければならないものが多く余裕がない。
- ・夫婦2人年金生活のため大変です。低所得のため一律何万円でも支給を望みます。
- ・生活必需品の値上げはすべての家庭に影響大の問題。今だからこそ焦点を当ててほしい。
- ・シニアになると仕事が郡山にはほとんどない。たまにあっても条件が悪すぎる。
- ・消費税10%を0%にしてほしい。
- ・消費税引き上げの財源が本来の目的と違うところに使われている。
- ・欠席しても国会議員に歳費支払われるのはおかしい。
- ・じわりじわりと生活必需品の価格は上がっています。割引クーポンは姿を消しました。
- ・コロナの影響で勤務時間が短縮され給料が少ない。

<設問2> 1の原因の理由についての回答

(複数回答可)

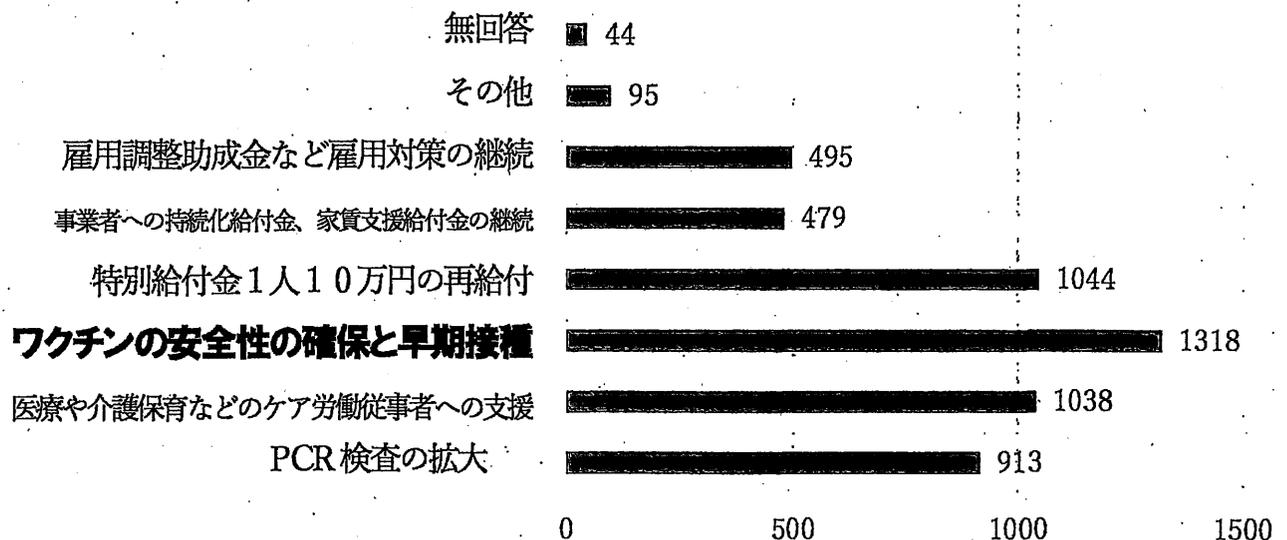
コロナ禍の影響	1099
賃金や年金などの減少	1062
消費税の引き上げ	849
賃金の増加	53
投資の利益	37
その他	180
無回答	136



設問3 新型コロナ対策で必要なことは何だと思えますか。

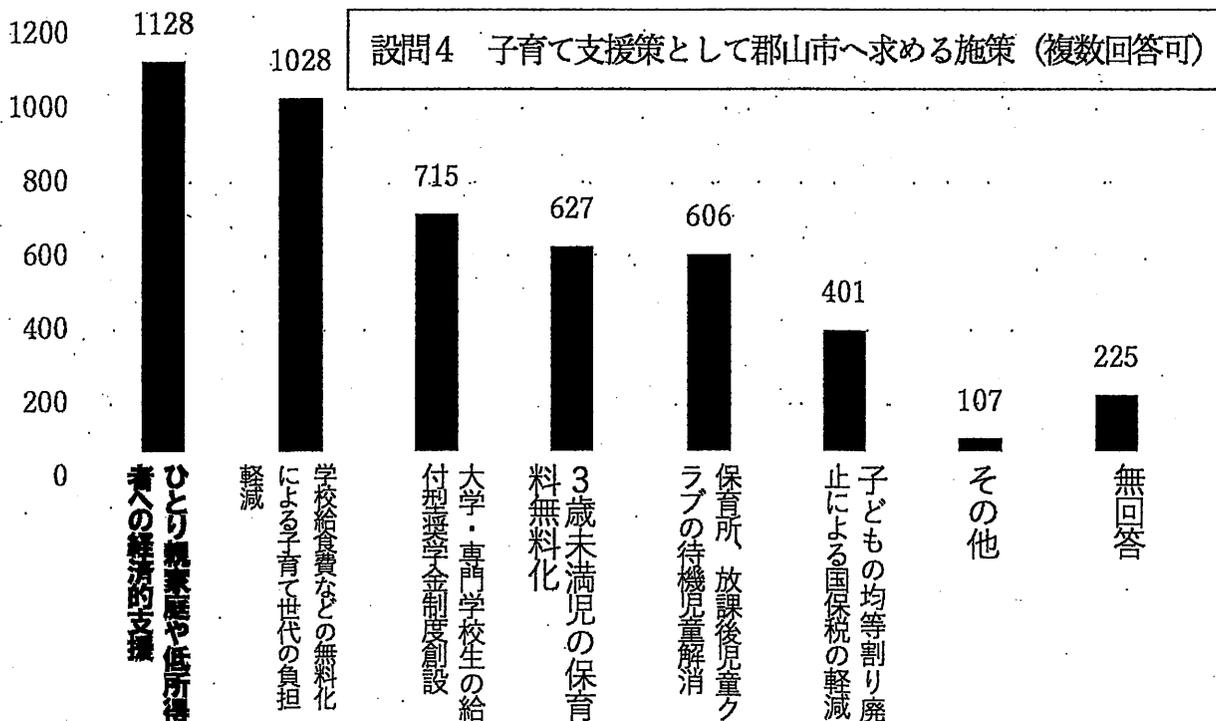
- ・治療薬の早期開発。
- ・なぜ、日本製のワクチンが開発されないのか不思議だ。
- ・余計なところにお金を使わない。
- ・事業者向け持続化給付は全く足りない。融資を受けながら営業をしている状況なので何とかしてほしいです。
- ・政府は攻めの対策をしないで国民頼みで無策であった。まずは、全自動PCR検査機の承認をしてバストラックに積んでクラスターとなるところを巡回すること。
- ・年収300万円以下の人に限定して特別給付金1人10万円を支給する。
- ・ゴーツーカーキャンペーンなどは安易に再開すべきではない。
- ・事業者への給付金を出してもパート、アルバイトには還元されない。
- ・PCR検査の拡大で無症状者を早く見つけて対処する。
- ・自宅療養などもつてのほか。ホテルにはスタッフがいるので対応マニュアルを作って感染者を隔離する。
- ・いつでも無料でPCR検査が受けられるようにしてほしい。
- ・経済とのバランスも大切だが命が軽視されている感じがする。国も県も感染者をゼロにする気はない。
- ・ワクチンの安全性確保と早期接種の両立は無理です。
- ・プライバシーの保護はわかるが感染した患者の情報をもっと詳しく。

設問3の項目別回答数（複数回答可）



設問4 コロナ禍のもとで子育て支援策として郡山市に何を求めますか。

- ・母子家庭への援助をもっと増やしてほしい。母親が安心して生活できる世の中が重要では。
- ・少子化、過疎化などなど問題がありすぎる。市民の意見を取り入れてなんでも実行すべき。
- ・結婚、出産に希望が持てる政策すべてが必要。
- ・車に乗り携帯を持ち外食の日常です。大学や専門学校入学も突然起きるのではなくわかっていたことではないのか。親の心の問題です。
- ・未来の大人を大切にしなければ明るい未来はない。
- ・何でも無料の支援が多すぎる。
- ・東京の大学に進学してもオンライン授業。アパート代は住まなくても6万円。何とかして。
- ・子育て支援は必要ですが、財源不足を増税で賄うのは困ります。
- ・郡山市は子育て支援に力を注いでいると思う。
- ・若い世代や学生のくらしが大変になってきているので行政のきめ細やかな支援が必要。
- ・出産後仕事が見つかるか不安。産後に必ず給付金が出る制度を望む。
- ・男性が正社員で安定した収入が得られる企業育成が必要。
- ・コロナ禍でなくとも子どもへの支援は出来るだけした方が良いのでは。
- ・PTA任意加入の徹底。子ども食堂への支援。
- ・我々の世代(70代)から比べれば子育て支援は良くなっておりうらやましい。

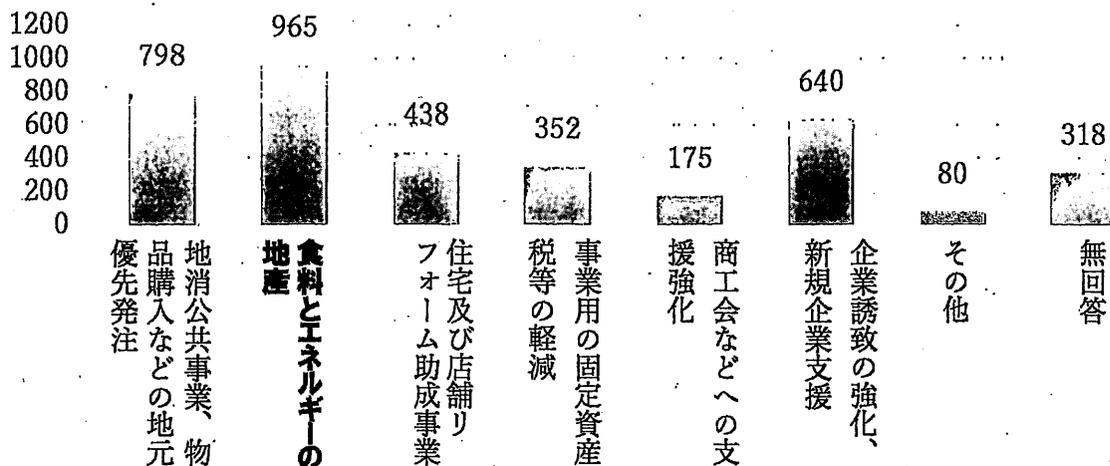


設問5 郡山市の持続的な地域経済振興策として何が必要だと 思いますか。

- ・企業誘致に力を入れて欲しい。若者の流出を防げる。
- ・市街化調整区域の見直し。南インター付近は40年間変わっていない。
- ・再生可能エネルギーを含む自然エネルギーへの投資。
- ・郡山市だけでなく福島県全体ですが官公庁の工事発注とかイベント主催の場合は地元企業に仕事をまわし地元にお金を落としてほしい。他県に本社がある会社とかはあり得ない。
- ・若者に農業など一次産業への就職あっせん。
- ・県産品の国内外の放射能懸念の払拭。
- ・イオンモールやIKEA、コストコなど大型ショッピングモールを増やし他県からも集客を。
- ・お店や会社がコロナで倒産しないように支援を。
- ・中央工業団地の浸水被害は恥ずかしいです。
- ・最低賃金への市独自の上乘せ補助制度。
- ・郡山駅周辺の駐車料金引き下げ。
- ・高齢者が働ける場所の確保。
- ・老朽化した公共物件の更新は地元企業に。
- ・若い人が積極的にチャレンジできるように起業時の金銭面のサポートがあればよい。
- ・優秀な若者に奨学金を給付し地元に戻ってもらう制度をつくる。
- ・県外から来たものですが郡山市の野菜はとてもおいしい。地産地消をしっかりと。

設問5

地域経済の振興策は (複数回答可)

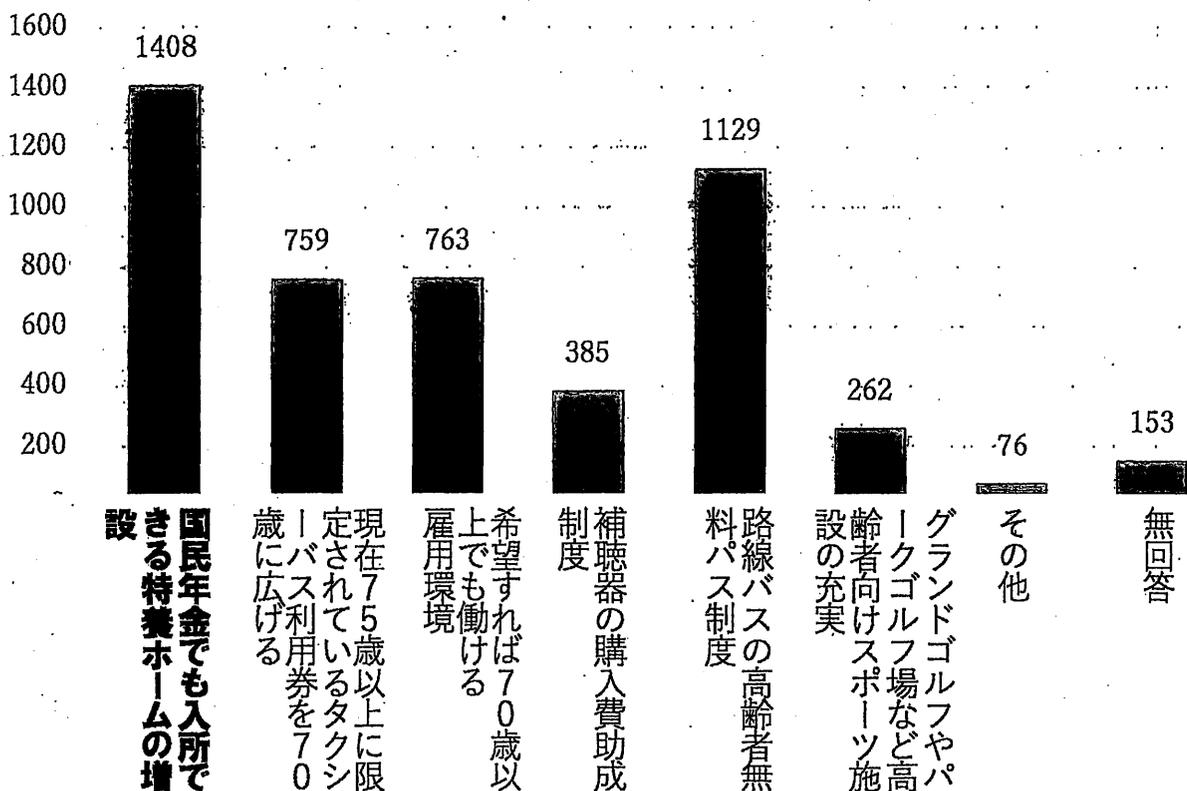


設問6 郡山市の高齢者支援策として何が必要ですか。

タクシーカード制度をつくる。1回乗車5キロ以内500円10キロまで1000円……

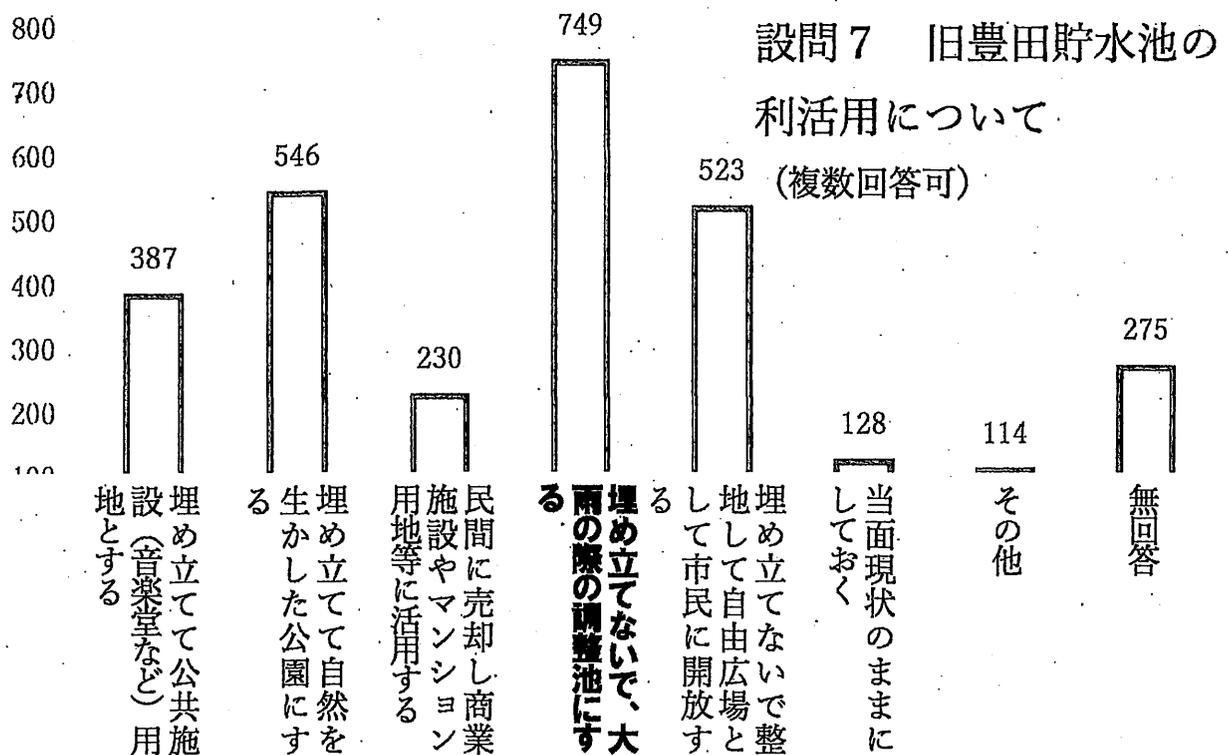
- ・ノンステップバスを増やし足が不自由でも利用できるように。
- ・高齢者の集う場所やイベント、孫や若い人たちとの交流の場。
- ・高齢者が車の運転をしない方向に進むのであればバス、タクシーの利用が安い料金でできるようにしてほしい。無料より良い。
- ・高齢者がペットを飼えるようにしてほしい。例えば保健所で保護されている犬を高齢者が引き取り飼えなくなったらまた市が引き取る。
- ・通院にマイカーを使っているが免許証を返上した時の交通費の負担が苦しい。
- ・介護保険料の引き下げと介護施設の充実を。
- ・日中のバスはガラガラ。日中、高齢者のバス料金を低料金にすれば乗車率も上がるのでは。
- ・高齢者向けのバス、タクシー利用券の額を増やしてほしい。
- ・補聴器が高額でびっくりした。安いのでは約に立たないと言われた。補助制度を。
- ・高齢者が安心して集まり運動のできる公園の整備。
- ・孤独な高齢者を訪問して困りごとなど便利屋的な活動組織を立ち上げてほしい。
- ・美術館等を無料にしてほしい。高齢者が楽しんで明るく過ごせる場所と送迎。
- ・東京では高齢者になると年間1000円でバス券が発行される。郡山市でも検討してほしい。

高齢者支援策として何が必要ですか（複数回答可）



設問7 郡山市総合体育館の東に隣接する水道局旧豊田貯水池の 利活用についてあなたのご意見をお聞かせください。

- ・ やっと生活しているコロナ禍のなかでは何もしないのが一番。今ではないと思います。
- ・ 立派な音楽堂が欲しい。残りの用地を駐車場にしてほしい。地域おこしにも役立つ。開成山地区には大きな駐車場が必要。
- ・ 老人が運営し老人が働くこともできる老人タウンはどうでしょうか。
- ・ 実際に見てみましたがかなり広い。子供のための公園に利用希望。
- ・ 音楽に限定しないで展示場など広く活動に利用できる施設。その際、十分な駐車場確保を。
- ・ 保育園、幼稚園、老人ホームなど一緒になっている施設をつくってほしい。
- ・ ドーム球場のような人を呼べる場にしてほしい。
- ・ 市民の健康維持ができる公共空間にしてください。水辺がなるのも良いと思います。
- ・ 大震災時に千葉に住んでいました。埋め立てをした道路は液状化や道路の陥没がひどく見るに堪えなかった。なので埋め立てには反対します。
- ・ どう活用するか、未来の郡山市民に役立つものにするためじっくりと考え決めて欲しい。
- ・ 維持費がかかるので公共施設はもういらぬ。宅造して売却。
- ・ 音楽の街と言われるのにコンサートホールがないのが変だと思っていた。コロナの中ではそのまましておくしかないのかと思う。
- ・ 埋め立ては絶対反対。調整池として水辺公園として体育館と文学の森と一体整備。
- ・ 大型バスの駐車場にする。
- ・ 建設費や管理費などが財政負担にならないような政策を。



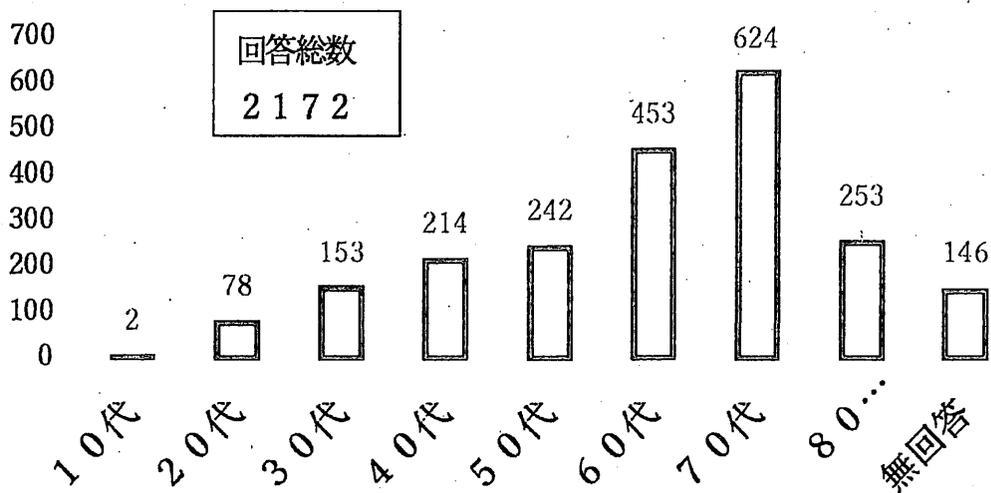
設問 8 市政や議員活動などにご意見、ご要望などありましたらご自由にお書きください。

- ・私は日本料理店を営み社員は 10 名ほどいます。コロナにより経営はとても厳しくなっています。私たちの商売を考えるならゴーツーなどやらないでコロナの撲滅を完全にやっ
てほしい。
- ・アンケートでもらった意見を実現してください。形だけにはしないでください。
- ・デフレから脱却していないのに税金や国保などがあがり手取りが下がっている。子供
からも税金を取る消費税。
- ・ふるさと納税は不公平だ。金持ちが得するだけだ。
- ・商業都市と言われていますが、教育環境、文化関連の向上により品のある美しい郡山市
であってほしい。
- ・市が運営する老人ホームなど高齢者施設を開設して欲しい。
- ・歩合給者の生活の苦しさを理解して欲しい。
- ・70代の医療費が増大して生活が苦しい。
- ・県庁を郡山市に。いわき会津地区の人がかわいそう。
- ・ペットを飼える住宅（アパート）を増やす。
- ・郡山中央工業団地の 2 回の水害に関わる土地選定、企業撤退を含む責任追求と対策。転
勤になり運命が変わってしまった。
- ・郡山駅前にデコ屋敷をつくる。安積疏水とデコ屋敷が郡山の文化の一番の財産です。
- ・何をやっているのか議員の活動が見えない。行政の提示した施策の是非だけをやっ
ているように見える。提案能力があるのか疑わしい。
- ・国会でもペーパーレスをやっていないのになぜ郡山ではすすめるのか。市の財政を苦し
くする原因ではありませんか。もっと市民の対話に財を使って欲しい。
- ・地域を見て聞いて今困っていることを知ってほしい。永徳橋から日杯校門付近が夜くら
い。台風 19 号水害でバスが徳定まで来なくなった。高齢者が不便で困っています。
- ・議員の不祥事が多すぎる。自覚が足りない。月給取り議員はいらない。
- ・市政の可視化。公共施設（健康の維持増進に係る施設）の無料利用。
- ・震災にあった都市にしては公共料金が高いので減らせる対策を検討願いたい。
- ・学校給食費の半額助成期間の延長嬉しかったです。高齢者が安心して通院できるように。
- ・郡山の市長や議員は全く分かっていない。飲食店やデパート、ホテルなど毎日どんな思
いで仕事に立ち向かっているのか。
- ・自動車を使わず歩くと道路の状態が悪いところに気が付く。子ども、障がい者、高齢者
の歩きやすい様にしてほしい。

<設問8の続き>

- ・市政もそうですが市議会議員活動も SNS などで発信して市民との距離を縮め相談などの窓口を広げるべき。
- ・共産党議員の活動が全く目立たない。
- ・貧困世帯をもっと掘り起こしてください。
- ・年金生活者は食費を削っているのに使う側は湯水のごとく。議員も年金収入の額で生活してみれば。
- ・貧困による弱者にもっと寄り添って欲しい。
- ・市の広報紙やごみカレンダーなどは貴重な情報源。みんなにいきわたる対策を講じるべき。
- ・議員の視野が狭いように思える。市民との対話もなく独善的に思える。
- ・議員の質向上のため勉強すべし。郡山市の展望を語る議員は少ない。
- ・「復興オリンピック」と県民を侮ったオリンピック聖火リレーの中止を決断すれば国にインパクトを与えられる。税金の無駄使いするコロナ禍でのオリンピックは中止すべきです。
- ・1ヶ所も郡山市にはパークゴルフ場はありません。人口の減った郊外に1か所設置を。
- ・空き家対策と農業後継者不足による農地の荒廃防止対策に全力を尽くしてもらいたい。

アンケート回答者の年齢構成について



発行 日本共産党郡山市議団

連絡先 郡山市深沢2-10-12

日本共産党郡山・安達地区委員会

☎ 024-922-3801

2021年5月28日発行

← 35mm →

↑

32mm

↓



岡田 哲夫市議

携帯



高橋 善治市議

携帯

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋 善治		
日本共産党山形県連			高橋 善治		
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌（紙）		報告書等印刷費	
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代	
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 費 自動車燃料費	市長PTAへ回答 返信郵便料	電話料等（按分）		郵便料等	1287
		自動車燃料費（按分）		その他	1287
支出年月日	2021年6月2日	現金出納簿 支出番号	8	合 計	1287

支出明細書兼支出証明書

支出番号 8

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		郵 便 料 等 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	⑪ 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	昨年度実施会派市民アンケート返送郵便代金後納				
内 容	昨年度実施会派市民アンケート返送郵便代金後納 2021年4月返信分				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 5月20日	日本郵便株式会社		1287円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書 (Receipt)

発行日 2021年 6月 9日

お客さま氏名 (Customer)

日本共産党郡山市議団

御中

ご請求番号 (Billing ID) 820160-1001473-00

ご請求の内訳 (Billing Details) 2021/04/01~2021/04/30 料金後納ご利用額

領収金額 (Amount Paid) 1,287
(うち消費税相当額) 116

金融機関 東邦
郡山市役所

右記、金額を 2021年 5月 20日付けで

口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

日本郵便株式会社 

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
日本共産党郡山市議団				高橋善治 	
区分	事由	費目・金額			小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	会派「市議会だより」 5月号	会場費		交通費	235, 675
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌（紙）	176, 000	報告書等印刷費	
		送料（折込料含む）	59, 675	ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請・ 陳情活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代	
		新聞（日刊紙） 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・ 自動車燃料費	電話料等（按分）		郵便料等	
		自動車燃料費 （按分）		その他	
支出年月日	2021年6月7日	現金出納簿 支出番号	9	合計	235, 675

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分は○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派「市議会だより」5月号				
内 容	会派「市議会だより」5月号、2万枚の印刷費用				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 6月7日	有限会社 郡山共同印刷		176,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書等整理票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請求書

2021年6月3日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限会社 郡山共同印刷

取締役社長

下記のとおり御請求申し上げます

電話 (024) 932-6958

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
1 議会だより(市民アンケート) 2 (結果報告)	20000	8	160000	
3 新聞折込	15500	3.5	54250	6月期折込
4				
5				
6				
7				
合計			214250	
税率 10%	消費税額等	21425	税合計金額	¥235.675

GO13519

領収証 日本共産党郡山市議団 様

No. _____

金額	¥235,675
----	----------

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 議会だより印刷代・新聞折込代

2021年6月7日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限会社 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

200円

GR1619

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
小 計					0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 176,000 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 176,000 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 176,000 \text{ 円}}}}$$

市民アンケートのまとめ

今年2月～4月の間、2021年の「市民アンケート」を実施しました。コロナ禍の混乱の中でしたが、2,172名の市民の皆さんのご協力をいただきました（前回は3,457通）。今回のアンケートには、コロナ禍に苦しむ市民の声が多数寄せられています。「このままでは生活できない」「助けてほしい」など、訴えに切実さが増しており、もはや一刻も猶予できない状況です。出された要求の実現に市議会の場で全力を挙げて取り組むとともに、悪政の大本である国政の転換に力を尽くしたいと思います。

回答総数 2,172通

※設問1と回答者の年代別構成以外の設問は「複数回答」のため総数は一致しません。



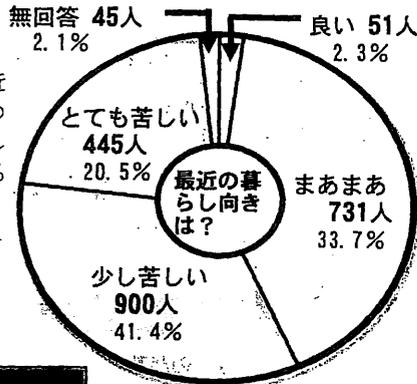
回答者の年代別構成

10代	2人
20代	78人
30代	153人
40代	214人

50代	242人
60代	453人
70代	624人
80代	253人
無回答	146人

1. 最近の暮らし向きは？

2019年に行った前回の市民アンケートでは、「最近の暮らし向きは？」の質問に「苦しい」と回答したのは1,694名で全体の49%でしたが、今回は「とても苦しい」「少し苦しい」を合わせると1,345名で全体の62%になっています。率にして13ポイント増加しており、この間、市民生活に貧困状態が急速に拡大していることがわかります。



「生活苦しい」6割超に

2. 1の原因は何ですか？

コロナ禍の影響	1,099人
賃金や年金などの減少	1,062人
消費税の引き上げ	849人
賃金の増加	53人
投資の利益	37人
その他	180人
無回答	136人

生活の困窮の原因は3点指摘されています。コロナ禍の影響、賃金や年金の減少、消費税の引き上げです。賃金や年金の減少、消費税の引き上げはこれまで約30年の長きにわたって国民生活を苦しめてきました。そこへのコロナ禍の襲来です。コロナ禍は、確かに最大の原因といえるかもしれませんが、市民生活の困窮の原因は、この間の悪政の複合体といえるのではないのでしょうか。

「生活苦しい」原因は悪政の複合体

市議会だより

No.142 2021年5月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel.024(924)2500



岡田 哲夫

☎FAX 935-8188



高橋 善治

☎FAX 955-3093

3. 新型コロナ対策で必要な事は何だと思いますか。

ワクチンの安全性の確保と早期接種	1,318人
特別給付金の一人10万円の再給付	1,044人
医療や介護、保育などケア労働従事者への支援	1,038人
PCR検査の拡大	913人
雇用調整助成金など雇用対策の継続強化	479人
事業者への持続化給付金、家賃支援給付金の継続	495人
その他	95人
無回答	44人

コロナ対策のトップは「ワクチンの早期接種」「強い特別給付金10万円再給付」の要望

「新型コロナ対策で必要なことは？」の問いには、「ワクチンの安全性の確保と早期接種」がトップで、以下「特別給付金の一人10万円の再給付」「医療や介護、保育などケア労働従事者への支援」「PCR検査の拡大」と続きます。ワクチンの早期接種の要望は、何より今コロナ禍の終息を切実に願っている市民世論の表れですが、特別給付金の再給付が半数近くの1,044名から出されている点が注目されます。それだけ貧困状況が強まっていることとともに、コロナ禍を機に政治の責任を追及する国民の意識が高まっていることを示しているのではないのでしょうか。

4. コロナ禍のもとで子育て支援策として郡山市に何を求めますか。

ひとり親家庭や低所得者への経済的支援	1,128人
学校給食費などの無料化による子育て世代の負担減	1,028人
大学・専門学校生の給付型奨学金制度創設	715人
3歳未満児の保育料無料化	627人
保育所、放課後児童クラブの待機児童解消	606人
子どもの均等割廃止による国保税の軽減	401人
その他	107人
無回答	225人

子育て支援策のトップは「学校給食費無料化」

「ひとり親家庭や低所得者への経済的支援」がトップですが、具体的施策としては「学校給食費の無料化」「大学生給付型奨学金制度創設」「3歳未満児の保育料無料化」が上位を占めました。県内各地で学校給食費の無料化の流れが強まる中、義務教育での保護者負担のトップが学校給食費であることが多くの市民に明らかになってきたことが大きいものと思われま。

5. 郡山市の持続的な地域経済振興策として、何が必要だと思いますか。

食料とエネルギーの地産地消	965人
公共事業、物品購入などの地元優先発注	798人
企業誘致の強化、新規起業支援	640人
住宅及び店舗リフォーム助成事業	438人
事業用の固定資産税の軽減	352人
商工会などへの支援強化	175人
その他	80人
無回答	318人

郡山市の地域振興策、トップは「食料とエネルギーの地産地消」の要望

郡山市の地域経済振興策としてトップの要望が、「食料とエネルギーの地産地消」です。第2位が「公共事業、物品購入などの地元優先発注」であり、「企業誘致の強化、新規事業支援」は3位にとどまっています。市民の声は、「市内の地場産業と地元企業を守り発展させよ」というものであり、特に郡山の産業の中心の一つである農林業を守り発展させる施策の充実を望んでいます。

6. 郡山市の高齢者支援策として何が必要ですか。

国民年金でも入所できる特養ホームの増設	1408人
路線バスの高齢者無料バス制度	1129人
希望すれば70歳以上でも働ける雇用環境	763人
現在75歳以上に限定されているタクシー、バス利用券を70歳まで広げる	759人
補聴器の購入費助成制度	385人
グランドゴルフやパークゴルフ場など高齢者向けスポーツ施設の充実	262人
その他	76人
無回答	153人

高齢者支援策のトップは、「特養ホームの増設」!

要望のトップは、「国民年金でも入所できる特養ホームの増設」で、1408人(65%)の市民が要望しています。以下、「路線バスの無料バス制度創設」「70歳以上でも働ける雇用環境」が続きます。年金だけで維持できない高齢者の生活の困難さがうかがえます。すべての高齢者が健康で文化的な生活を送れるための自治体の施策の強化が望まれています。

7. 郡山市総合体育館、東に隣接する水道局旧豊田貯水池の利活用についてご意見をお聞かせ下さい。

埋め立てないで、大雨の際の調整地にする	749人
埋め立てて自然を生かした公園にする	546人
埋め立てないで整地して自由広場として市民に開放する	523人
埋め立てて公共施設(音楽堂など)用地とする	387人
民間に売却して商業施設やマンション用地に活用する	230人
当面現状のままにしておく	128人
その他	114人
無回答	275人

市民の意見はさまざま「旧豊田貯水池の利活用」

大きく「埋め立てて活用」と「埋め立てない」の2つに分かれます。「埋め立てて活用」は1,163名(53%)、「埋め立てない」は1,400名(64%)で(率が高くなるのは、複数回答のため)、どちらも決めかねるというのが市民の声だと思われます。中でも、個別の意見では「埋め立てないで大雨の際の調整地にする」が749人でトップです。技術的には、旧豊田貯水池を調整地に活用することは可能なことが明らかとなっていますが、焦点となるのは、その有効性だと思われます。利活用問題の結論をだすためには、この点を明らかにする必要があります。

市民の皆様からのご意見 一部

- コロナ禍でどこへも行けないのが苦しい(40代)
- コロナ禍で飲食業は苦しい(70代)
- 事業者の持続化給付金は全く足りず、融資を受けながら営業している(30代)
- 飲食店の売り上げ減少に応じての助成金をだしてほしい(70代)
- コロナ禍で営業できない。外食関係だけでないよ、苦しいのは(50代)
- 米価の下落で収入が大幅に減少した(60代)
- 老後の年金額が生活水準に見合っていないのでは(50代)
- 年金が年々減額で困る(70代)
- 年金生活で働かないと生活できないとはガッカリです(70代)
- 国民年金が少なすぎる、社会保険と同じくらい上げてほしい(60代、70代)
- 生活費に余裕がない、生活必需品の価格が上がっている(70代)
- コロナ禍で勤務時間が短縮、給料が少なくなった(20代)
- タクシー乗務員、給付金を拡充してほしい(60代)
- 出産に給付金が出る制度がほしい(20代)
- 生活保護費では食べるのが精一杯、家財がこわれても修理もできない(50代)
- 消費税ゼロにしてほしい(70代)
- 市営住宅の下水道管の老化で困っている、新たな配管に交換してほしい(70代)
- 家賃が支払えない、2部屋6畳に住みたい(40代)
- 90歳過ぎて、用事で出かけるときはタクシーでないと無理(90代)
- 75歳以上の医療費負担増、生活が苦しいのに困る(70代)

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込費含む) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派「市議会だより」5月号				
内 容	会派「市議会だより」5月号、15500枚の新聞折込費用 6月6日折込み				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2021年 6月7日	有限会社 郡山共同印刷			59,675 円	
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治 	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書等整理票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請求書

2021年6月3日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長

下記のとおり御請求申し上げます

電話 (024) 932-6958

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要	
1 議会だより(市民アンケート) (結果報告)	20000	8	160000		
2					
3 新聞折込	15500	3.5	54250	6日朝刊折込	
4					
5					
6					
7					
合計			214250		
税率	10%	消費税額等	21425	税込合計金額	¥235675

GD1619

領収証 日本共産党郡山市議団 様

No. _____

金額
 ¥ 235,675

内訳
 現金
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等 (%)

但 議会だより印刷代・新聞折込代

2021年6月7日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長
 電話 (024) 932-6958



GR1619

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 59,675 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 59,675 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 59,675 \text{ 円}}}$$

市民アンケートのまとめ

今年2月～4月の間、2021年の「市民アンケート」を実施しました。コロナ禍の混乱の中でしたが、2,172名の市民の皆さんのご協力をいただきました（前回は3,457通）。今回のアンケートには、コロナ禍に苦しむ市民の声が多数寄せられています。「このままでは生活できない」「助けてほしい」など、訴えに切実さが増しており、もはや一刻も猶予できない状況です。出された要求の実現に市議会の場で全力を挙げて取り組むとともに、悪政の大本である国政の転換に力を尽くしたいと思います。

回答総数 2,172通

※設問1と回答者の年代別構成以外の設問は「複数回答」のため総数は一致しません。

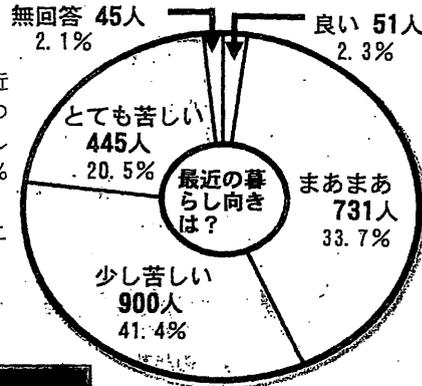


回答者の年代別構成

10代 2人	50代 242人
20代 78人	60代 453人
30代 153人	70代 624人
40代 214人	80代 253人
	無回答 146人

1. 最近の暮らし向きは？

2019年に行った前回の市民アンケートでは、「最近の暮らし向きは？」の質問に「苦しい」と回答したのは1,694名で全体の49%でしたが、今回は「とても苦しい」「少し苦しい」を合わせると1,345名で全体の62%になっています。率にして13ポイント増加しており、この間、市民生活に貧困状態が急速に拡大していることがわかります。



「生活苦しい」6割超に

2. 1の原因は何ですか？

コロナ禍の影響	1,099人
賃金や年金などの減少	1,062人
消費税の引き上げ	849人
賃金の増加	53人
投資の利益	37人
その他	180人
無回答	136人

生活の困窮の原因は3点指摘されています。コロナ禍の影響、賃金や年金の減少、消費税の引き上げです。賃金や年金の減少、消費税の引き上げはこれまで約30年の長きにわたって国民生活を苦しめてきました。そこへのコロナ禍の襲来です。コロナ禍は、確かに最大の原因といえるかもしれませんが、市民生活の困窮の原因は、この間の悪政の複合体といえるのではないのでしょうか。

「生活苦しい」原因は悪政の複合体

市議会だより

No.142 2021年5月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫

☎FAX 935-8188



高橋 善治

☎FAX 955-3093

3. 新型コロナ対策で必要な事は何だと思いますか？

ワクチンの安全性の確保と早期接種	1,318人
特別給付金の一人10万円の再給付	1,044人
医療や介護、保育などケア労働従事者への支援	1,038人
PCR検査の拡大	913人
雇用調整助成金など雇用対策の継続強化	479人
事業者への持続化給付金、家賃支援給付金の継続	495人
その他	95人
無回答	44人

コロナ対策のトップは「ワクチンの早期接種」強い「特別給付金10万円再給付」の要望

「新型コロナ対策に必要なことは？」の問いには、「ワクチンの安全性の確保と早期接種」がトップで、以下「特別給付金の一人10万円の再給付」「医療や介護、保育などケア労働従事者への支援」「PCR検査の拡大」と続きます。ワクチンの早期接種の要望は、何より今コロナ禍の終息を切実に願っている市民世論の表れですが、特別給付金の再給付が半数近くの1,044名から出されている点が注目されます。それだけ貧困状況が強まっていることとともに、コロナ禍を機に政治の責任を追及する国民の意識が高まっていることを示しているのではないのでしょうか。

4. コロナ禍のもとで子育て支援策として郡山市に何を求めますか？

ひとり親家庭や低所得者への経済的支援	1,128人
学校給食費などの無料化による子育て世代の負担減	1,028人
大学・専門学校生の給付型奨学金制度創設	715人
3歳未満児の保育料無料化	627人
保育所、放課後児童クラブの待機児童解消	606人
子どもの均等割廃止による国保税の軽減	401人
その他	107人
無回答	225人

子育て支援策のトップは「学校給食費無料化」

「ひとり親家庭や低所得者への経済的支援」がトップですが、具体的施策としては「学校給食費の無料化」「大学生給付型奨学金制度創設」「3歳未満児の保育料無料化」が上位を占めました。県内各地で学校給食費の無料化の流れが強まる中、義務教育での保護者負担のトップが学校給食費であることが多くの市民に明らかになってきたことが大きいものと思われます。

5. 郡山市の持続的な地域経済振興策として、何が必要だと思いますか。

食料とエネルギーの地産地消	965人
公共事業、物品購入などの地元優先発注	798人
企業誘致の強化、新規起業支援	640人
住宅及び店舗リフォーム助成事業	438人
事業用の固定資産税の軽減	352人
商工会などへの支援強化	175人
その他	80人
無回答	318人

郡山市の地域経済振興策、トップは「食料とエネルギーの地産地消」の要望

郡山市の地域経済振興策としてトップの要望が、「食料とエネルギーの地産地消」です。第2位が「公共事業、物品購入などの地元優先発注」であり、「企業誘致の強化、新規事業支援」は3位にとどまっています。市民の声は、「市内の地場産業と地元企業を守り発展させよ」というものであり、特に郡山の産業の中心の一つである農林業を守り発展させる施策の充実を望んでいます。

6. 郡山市の高齢者支援策として何が必要ですか。

国民年金でも入所できる特養ホームの増設	1408人
路線バスの高齢者無料バス制度	1129人
希望すれば70歳以上でも働ける雇用環境	763人
現在75歳以上に限定されているタクシー、バス利用券を70歳まで広げる	759人
補聴器の購入費助成制度	385人
グランドゴルフやパークゴルフ場など高齢者向けスポーツ施設の充実	262人
その他	76人
無回答	153人

高齢者支援策のトップは、「特養ホームの増設」!

要望のトップは、「国民年金でも入所できる特養ホームの増設」で、1408人(65%)の市民が要望しています。以下、「路線バスの無料バス制度創設」「70歳以上でも働ける雇用環境」が続きます。年金だけで維持できない高齢者の生活の困難さがうかがえます。すべての高齢者が健康で文化的な生活を送れるための自治体の施策の強化が望まれています。

7. 郡山市総合体育館の東に隣接する水道局旧豊田貯水池の利活用についてご意見をお聞かせ下さい。

埋め立てないで、大雨の際の調整地にする	749人
埋め立てて自然を生かした公園にする	546人
埋め立てないで整地して自由広場として市民に開放する	523人
埋め立てて公共施設(音楽堂など)用地とする	387人
民間に売却して商業施設やマンション用地に活用する	230人
当面現状のままにしておく	128人
その他	114人
無回答	275人

市民の意見はさまざま「旧豊田貯水池の利活用」

大きく「埋め立てて活用」と「埋め立てない」の2つに分かれます。「埋め立てて活用」は1,163名(53%)、「埋め立てない」は1,400名(64%)で(率が高くなるのは、複数回答のため)、どちらも決めかねるといのが市民の声だと思われます。その中でも、個別の意見では「埋め立てないで大雨の際の調整地にする」が749人でトップです。技術的には、旧豊田貯水池を調整地に活用することは可能なことが明らかとなっていますが、焦点となるのは、その有効性だと思われます。利活用問題の結論をだすためには、この点を明らかにする必要があります。

市民の皆様からのご意見

- コロナ禍でどこへも行けないのが苦しい(40代)
- コロナ禍で飲食業は苦しい(70代)
- 事業者の持続化給付金は全く足りず、融資を受けながら営業している(30代)
- 飲食店の売り上げ減少に応じての助成金をだしてほしい(70代)
- コロナ禍で営業できない。外食関係だけでないよ、苦しいのは(50代)
- 米価の下落で収入が大幅に減少した(60代)
- 老後の年金額が生活水準に見合っていないのでは(50代)
- 年金が年々減額で困る(70代)
- 年金生活で働かないと生活できないとはガッカリです(70代)
- 国民年金が少なすぎる、社会保険と同じくらい上げてほしい(60代、70代)
- 生活費に余裕がない、生活必需品の価格が上がっている(70代)
- コロナ禍で勤務時間が短縮、給料が少なくなった(20代)
- タクシー乗務員、給付金を拡充してほしい(60代)
- 出産に給付金が出る制度がほしい(20代)
- 生活保護費では食べるのが精一杯、家財がこわれても修理もできない(50代)
- 消費税ゼロにしてほしい(70代)
- 市営住宅の下水道管の老化で困っている、新たな配管に交換してほしい(70代)
- 家賃が支払えない、2部屋6畳に住みたい(40代)
- 90歳過ぎて、用事で出かけるときはタクシーでないと無理(90代)
- 75歳以上の医療費負担増、生活が苦しいのに困る(70代)

支 出 調 書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 陳 情 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費	来年度予算要望書作成のための要望聴取書郵送	電話料等(按分)		郵便料等	4,200
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年7月19日	現金出納簿 支出番号	10	合 計	4,200

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		郵便料等 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	⑪ 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	普通郵便切手50枚購入				
内 容	来年度郡山市予算要望書作成に関わる要望聴取書郵送代金				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 7月19日	日本郵政株式会社		4200円		
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治 	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書

日本共産党郡山市議団 様

[販売]
天然記念物シリーズ第6集
840円 5枚 ¥4,200

小 計 ¥4,200

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥4,200

△計 ¥4,200
お預り金額 ¥10,200
おつり ¥6,000



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2021年 7月19日 16:42
担当: 
発行No. 210719J3875 端N69箱01
連絡先: 郡山市役所内郵便局
TEL: 024-931-0111

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	事由	代表者	経理責任者	起案者	
				高橋善治 	
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費 自 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	コピー代金	印刷製本費	142	翻訳料	
		筆耕料		振込料	142
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2021年7月21日	現金出納簿 支出番号	11	合計	142

支出明細書兼支出証明書

支出番号 11

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		印刷製本費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		コピー代金			
内 容		会派4月から6月までのコピー代金			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 7月21日	三英堂事務機株式会社		142円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	高橋 善治

30-Nº 002087

領 収 書

印 紙

令和 平成 3 年 7 月 21 日

共産党 郡山市議団 様

下記の通り領収致しました

三英堂事務機株式

代表取締役 柳 沼

郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)

総務部 電話 931-6459

営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1

電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461

計				142
---	--	--	--	-----

品 名	規 格 柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
コピー代金	4月~6月分	1式		142	
消費 税 額					
合 計				142	

扱 者 印

支出調書

会派名		代表者		経理責任者		起案者	
		日本共産党郡山市議団		高橋		高橋善治	
区分	事由	費目・金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		調査委託費		振込料			
2	研修費	会場費		講師謝金			
		出席者負担金・会費		交通費			
		旅費		自動車燃料費			
		資料作成費		食糧費			
		振込料					
3	広報費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		広報誌(紙)		報告書等印刷費			
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代			
		茶菓子代		振込料			
4	広聴費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		茶菓子代		振込料			
5	要請陳情活動費	交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
6	会議費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料			
		筆耕料		振込料			
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代			
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	2,000		2000
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等			
		振込料					
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代			
		消耗品等事務費		印刷代			
		振込料		配送手数料			
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等			
		自動車燃料費(按分)		その他			
支出年月日	2021年7月21日	現金出納簿 支出番号	12	合計			2,000

支出明細書兼支出証明書

支出番号 12

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	「分権と自治」第84号購読料金				
内 容	「分権と自治」第84号2冊購読料金				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2021年 7月21日	郡山市職員労働組合		2,000円		
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

日本共産党 郡山市議団 様 No. _____

★ 但 2,000-
第84号「自治と分権」3代として
2021年7月21日 上記正に領収いたしました

内 訳

収入印紙	税抜金額	郡山市職員労働組合
	消費税額等(%)	執行委員長 

収入印紙

コタヨ ウケ-1097

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

大月書店の最新刊

税込

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3813)4651(代)
メルマガ配信中 www.otsukishoten.co.jp



●脱成長、それは自然と人間が融和する未来

希望の未来への招待状

持続可能で公正な経済へ

斎藤幸平さん
('人新世の「資本論」')
推せん

マーヤ・ゲーベル 著 三崎和志ほか 訳 日本の読者への招待状=枝廣淳子
生命の源である自然を守り、富の偏在と経済格差を縮小する持続可能な世界へと誘う、コロナ後のドイツで16万部を超えたベストセラー。

46判・2200円



●コロナ後の時代を生きるために—近代が忘れてきた関係性の価値を問い直す

「あいだ」の思想

セパレーションから
リレーションへ
高橋源一郎・辻信一著 人とのあいだ、国と国のあいだ、生と死のあいだ…
多様な「あいだ」の中にこの時代を生きぬく立地点をさぐる。10年にわたる対話の完結編。

46判・1760円



●「ロゴだけ SDGs」になってませんか?

日本のSDGs

それってほんとにサステナブル?
高橋真樹 著 真に持続可能な社会のために、「ロゴだけ」ではない本質を見極める目が市民にも必要。各分野の現状と事例を通じて問題提起する。

46判・1760円



●情報社会に不可欠な技術と思考を育む ICT教育とは?

デジタル・シティズンシップ

コンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学び

坂本句・芳賀高洋・豊福晋平・今度珠美・林一真著 「情報モラル教育」から「世界標準」のデジタル・シティズンシップ教育へ。参加型学習によって社会を主体的につくる学びへと誘う。

A5判・1870円

ISBN978-4-272-79184-2
C0331 ¥1000E

定価 (本体1000円+税)
大月書店



978427279184



19203310100

季刊

自治と分権

summer
2021

自治労連・地方自治問題研究機構
Jichiroren Institute of Local Government
no.

84

最賃・社会保障の両輪論と
労働組合の
社会保障運動
濱岡政好(佛教大学名誉教授)

総務省「自治体DX推進計画」と
自治体デジタル政策の課題
久保貴裕(自治労連地方自治問題研究機構主任研究員)

マイナンバー制度と
プロファイリングとされない権利
黒田充(自治体情報政策研究所代表)

特集自治体のデジタル化
問題点と課題
地方行政デジタル化の特徴と課題
稲葉一将(名古屋大学教授)

●首長インタビュー

村木英幸さん

(東京都あきる野市長)



秋川溪谷